

尾久第二幼稚園はこんなところ

尾久第二幼稚園では…

※ 幼児期に育てたい力「非認知能力」をじっくりと時間をかけて育てます※



「非認知能力」

想像力・創意工夫する力・探求心
や表現力 調性・思いやり・意欲・
積極性乗り越える力・粘り強さ



目に見えないけれど、生きていく上で大切な力を「非認知能力」といいます。このような力が基盤となるようにし、小学校へ行ったときに、学習を通して育つ力「認知能力（読み書き・計算・知識など）」育っていくようにします。幼児期にとって遊びは学びです

○遊びを通して学んでいます。

遊びは自らが楽しんで行う自発的な行動です。自分のやりたいことを見つけ、試したり工夫したり、発見したり友達と関わったりしながら、たくさん学んでいます。尾久第二幼稚園では、子供たちが遊びに没頭できるような環境作りを行い、子供が自らの力で考え、答えを導き出せるように言葉掛けをしています。



思いきり楽しむ



自然と遊ぶ



工夫する

○行事を計画的に実施しています。

幼稚園には、様々な楽しい行事を計画しています。心に響く体験を積み重ね、豊かな感性を養います。



講師の先生と自然活動



力を合わせて劇あそびの会



年間6回の遠足



親子夏まつり



祖父母とのふれあい

○家庭や地域との連携を大切にしています。

お子さんの成長と一緒に感じながら、子育てについての悩みを聞いたり、解決策を一緒に考えたりなど、ご家庭と園とのコミュニケーションをしっかりと構築し、一緒に子育てを楽しんでいきたいと思っています。また、地域の方との関わりも大切にしています。

○小学校との連携

併設小学校の授業を見学に行ったり、小学生と一緒に遊んだり、校庭や体育館・図書室に遊びに行ったりなど、いろいろな交流をする中で連携を進めています。そうした経験を通して、子供たちは小学校へのイメージができ、就学への不安も少なくなっています。



○預かり教育について

保育後、預かり教育（らっこ組）を実施しています。
幼稚園が休園の日以外は実施しています（8月のお盆休み期間も実施）。
幼稚園の時間が終わったら、らっこ組のお部屋に移動し、3学年一緒に過ごし、おやつを食べたり、お部屋で遊んだり、園庭であそんだり、楽しく過ごしています。夏休みや冬休み、春休みなども毎日実施しています。



○毎日のおいしい給食

子供たちは給食を楽しみに、おいしく食べています。お弁当型の給食ですが、温かいご飯を提供しています。時々、パンの日もありますが、パンもおいしくて大好評です。



<とうきょうすくわくプログラムを実施しています>

令和8年度より、東京都の「とうきょう すくわくプログラム推進事業」を実施しています。本園では、「自然」をテーマに、子供たちがわくわくしながら遊び、試し、考えながら「探求」を重ねられるよう、環境の充実を図っています。

